

私の名刺には、
エンジニアという
肩書きが入っている。

フィールドエンジニア採用案内



撮影協力: SHIBUYA SKY



あなたの技術が、
社会を動かす
価値となる。

世界で100万台超の納入実績を誇る
日立製のエレベーター・エスカレーター。
私たちは、利用者の方が、いつも安全に安心して
ご利用いただけるよう保守を行っています。

街では空気のような存在の昇降機。でも、昇降機は乗り物です。
利用する方々が乗り物と意識せずに自然にご利用いただいているのは、
私たちエンジニアが安全と安心を支えているからです。
たとえば、エレベーター乗降時にベビーカーや台車が段差を感じることはありません。
故障で利用者にご迷惑をかけることも稀です。
それらは、私たちエンジニアが1ミリ単位の精度に対するこだわりを持ち、
日々、安全と安心を守っているからです。
昇降機が空気のような存在であることがエンジニアとしての価値です。

フィールドエンジニアの仕事

かご内・かご上の点検

かごのなめらかな移動は高精度な部品の組み合わせで実現されるため、実際に運転させてエンジニアの五感によるチェックが重要。特殊な保守運転モードに切り替えて最上階から下降しながら、振動、異音、におい、乗り心地などを確認します。



ドア開閉装置の点検

ドア開閉の動作や開閉機構、駆動ベルト、安全装置に不具合がないかなどを確認。かごの位置をずらして外部からも入念にチェックします。



巻上機・ブレーキの点検

ロープを巻き上げてかごを動かすのがモーターの付いた巻上機の役割。回転部の異音や振動などの異常を感知するにはエンジニアの五感も必要。ブレーキの動作や動作音、各部にゆりみがないかなどもチェックします。



01

04

ロープの点検

エレベーターのかごは3本以上のメインロープで支えられて動きます。ロープの取り付け状態やロープのさび、摩耗、断線の状況などを目視でチェックします。ロープテスターという点検機器を使用する場合もあります。



02

05

出入口の点検

人が直接出入りする部分だけに、ドア開閉部分とともに気をつかう部分。目視による段差や異物がないかの確認も行います。故障を未然に防ぐのはもちろん、美観を保つ清掃も行います。

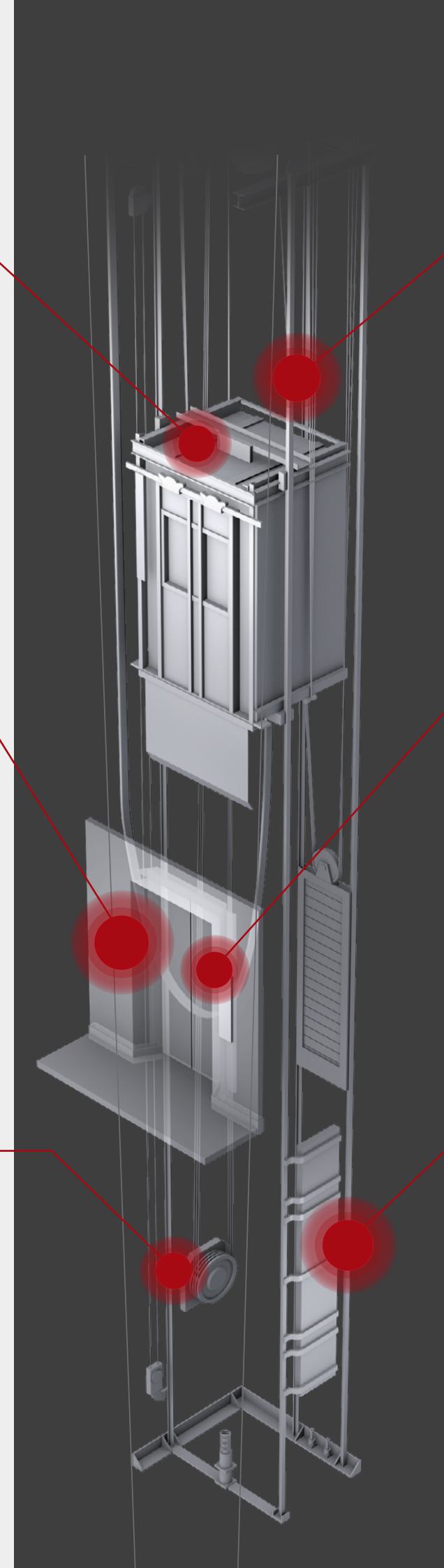


03

06

制御盤の点検

エレベーターの運転動作や速度をコントロールする頭脳が制御盤です。制御盤内のプリント基板に接続されているコネクタの状態や各配線に異常がないかを確認します。一連の点検項目の中で、最も慎重な点検が必要な部分です。

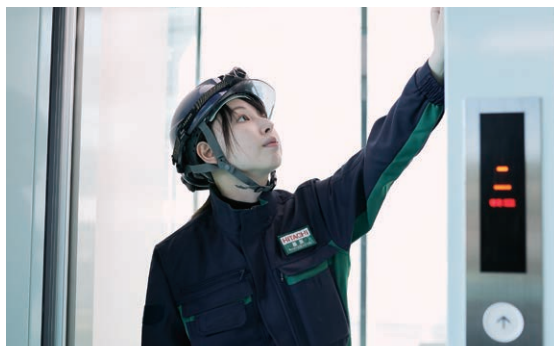


Q. 昇降機メンテナンスのやりがいは？



A. 昇降機を好きになると
五感で異常に気付くことができます。

昇降機の保守には多くの知識や技術が必要で大変ですが、
毎日触れていると愛情が湧いてきます。
そうすると、日々の体調みたいに音や振動の僅かな変化から、
異常の兆候がわかるようになりました。
台風や大雨でエレベーターのピット内が床まで水たまりになり、
水抜き作業をするなど大変な経験もしましたが、同時に達成感を感じています。
いま、気象変動や感染症など、様々な変化がある時代ですが、
いついかなる時も、人の移動を守っている、そう感じると責任とやりがいを感じます。



関東支社 フィールドサービス部
保全技術グループ
藤原 結菜
2014年入社

Q. チームや仲間の良さを感じた経験はありますか？



A. 大規模災害の復旧作業で
仲間の心強さを実感しました。

台風や地震といった自然災害時には、時に昇降機も被害を受けることがあります。
過去に経験した地震による大規模災害では、担当エリアのほぼすべての昇降機が停止するなど
緊迫した状況であったと同時に、物損被害も多く確認されました。
担当した都内のエリアには病院や高層マンションも多数あり、救出対応を行った後に
徹夜で数日間の復旧作業を続ける中、全国各地から作業応援者が駆け付けてくれたことが、
「一人ではないんだ」と大きな心の支えになりました。
普段は一人もしくは二人での作業が主な勤務のため大人数でのチームワークを感じることは
多くありませんが、今は新型コロナウイルス感染症が広まる状況下においても
「一人はみんなのために、みんなは一つの目的のために」と、以前に増して強く思えるようになりました。



首都圏支社 東京中央支店
大手町統括営業所
チームリーダー 川戸 翔太
2009年入社

Q. 社会に役立っていると感じる瞬間は？

A. お客さまからの相談や要望に応えられた時、役に立っていると感じます。

学生時代は「もしも昇降機が使えなかったら」と考えたことがなかったですが、この仕事に就くようになり、点検中でご迷惑をおかけしている利用者の方を見ていると、昇降機は生活になくてはならない存在だということを痛感します。

いまは、街中でマンションを見ては、「もしもエレベーターが使えなかったら、20階にお住まいの方は、どれだけ生活に支障をきたすか」「交通機関である昇降機が動かなければ何万人、いや何十万人の方が困るのか」を想像するようになりました。

街が便利になるほど、社会におけるわたしたちの役割が重要になっていく。

だから1台1台保守をしているときには、「機械を保守している」という意識ではなく、「人の移動、生活を守っているんだ」という意識で点検を行うようになりました。



首都圏支社 東京南支店
品川統括営業所
椿松 一貴
2018年入社

フィールドエンジニアの1日

88:30 出社

88:50 朝礼

朝のラジオ体操後に全体の朝礼がある。全体朝礼後はチーム内で訪問先やスケジュールの確認などを行う。基本的に先輩社員と一緒に二人以上で訪問先へ向かう。



80:00 1件目の現場へ

営業エリアや担当先によって訪問先への移動手段はさまざま。自動車や小回りの利く電動アシスト自転車で移動すること多い。現場到着後、お客さまに挨拶して点検作業を開始する。

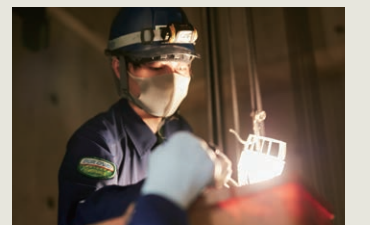


82:00 お昼休憩



83:00 午後の現場へ

1日の訪問件数は、訪問先の場所や点検する昇降機の台数、お客さまの都合などによっても異なってくる。



88:00 帰社・報告

その日予定された現場での作業が終了すると営業所に帰社する。お客さまの課題の確認や営業提案について検討する場合もある。



お客さまから信頼を集める真のプロフェッショナルを育てる。教育・研修

日立ビルシステムでは、社会人としてのマナーや専門スキルのベースとなる知識、
現場実習など、新入社員のための実践的な研修を実施。
その後も社員のステップアップに応じ、体系化された教育・研修制度をご用意しています。

MISSION (企業理念)

私たちは、「人・ビル・社会」に
新たな価値を提供し、
持続可能な社会の実現に
貢献します。

社内教育

社外教育

日立アカデミー

日立ユニバーシティ

1年目	新入社員研修	安全研修
	共同作業教育	
2年目	1人作業教育	
3年目	作業責任者教育	
4年目～中堅	専門／選択／選抜研修 ①技術 ②経営 ③職能 ④語学 ⑤海外研修 等	
管理職	階層別研修(係長・課長等)	



新入社員研修

社会人として必要なマナーや会社の業務についての基礎知識を学ぶほか、安全に関する知識習得や技能研修なども行われます。

年次研修

入社から3年目までの若手社員が主体的に業務に対応できる能力を高めるための研修です。eラーニングや職場、集合研修など、段階的に実施されます。

安全研修

安全の重要性を身を持って学んでいただくために、現場に潜む危険な状況を再現し、災害を擬似体感します。

海外研修

若手社員を中心に海外研修を実施しています。語学やビジネススキルの習得など、グループ会社などを拠点としてグローバル人材の育成を行います。

社員一人ひとりのさまざまなライフスタイルを支援する。福利厚生

働き方改革が急務となる中、日立ビルシステムではワークライフバランスに配慮した職場環境づくりを実施。
社員とご家族に自分らしくいきいきとした毎日を送ってもらうために、
充実した福利厚生の制度をご用意しています。

住宅

安心して日々の生活が送れるよう、生活の基盤である住宅に関する各種制度を設けています。住居費用の負担軽減を図るとともに、転勤などによる住居の不安も解消します。

独身寮

社宅

住宅手当



財産形成

結婚や持家の取得、また老後に備えて、無理なく資産形成ができる制度を用意しています。積立は、給与や賞与から自動的に行えます。

財形貯蓄

持株会



生活支援

社員に万が一のことがあった場合のご家族の生活費や、病気やケガの医療費・事故の補償など、さまざまな事態に自ら備えるための各種保険制度があります。

団体扱い
保険

提携ローン



社会保険

健康保険

介護保険

厚生年金

雇用保険

労災保険



カフェテリアプラン

社員の自助努力を支援するため、毎年定額分のポイント付与を行います。各人がライフスタイルに合わせて、多彩なメニューから自由に選択し、サービスを受けることができる制度です。

カフェテリア
ポイント

カフェテリア
メニュー



ライフサポート

仕事と家庭の両立を支援する制度を設けています。

出産休暇

育児休暇

介護休暇

短時間勤務



この仕事に就いて
良かったと思える瞬間が
私を支えている。

フィールドエンジニア採用案内

